

第16回通常総会 議事録

2019年（令和元年）6月10日
特定非営利活動法人（NPO）
日本知的財産翻訳協会（NIPTA）

1.日時 2019年6月10日(月) 16:30~17:30

2.場所 商工会館・弁理士会館ビル「7階F」

東京都千代田区霞が関3-4-2

3. 議題

(1) 審議事項

- | | |
|-------|------------------------------|
| 第1号議案 | 2018(平成30)年度事業報告について |
| 第2号議案 | 2018(平成30)年度会計収支決算及び監査報告について |
| 第3号議案 | 2019(平成31/令和元)年度事業計画について |
| 第4号議案 | 2019(平成31/令和元)年度会計収支予算について |
| 第5号議案 | 役員の選任について |

4. 出席者

現在数 会員総数133名

出席者数 理事10名(書面による表決参加:6名)

監事1名

会員7名(書面による表決参加:61名)

5. 議事経過

(1) 開会

定刻になり浜口常務理事が第16回通常総会の開会を宣言した。

(2) 理事長挨拶

奥山理事長より各理事、監事、各会員へご出席の謝辞が述べられた。当協会の基本事業である検定試験は順調に実施できており、NIPITA特許機械翻訳研究会の活動もテコ入れして今年度も継続していく予定であり、こういった活動を通して各理事、監事、各会員のご協力のもと当協会のプレゼンスを上げていきたいと考えている旨の意見が述べられた。

(3) 議長選出

定款第26条に従い、議長の選任について諮ったところ「司会一任」の声があり、司会より奥山理事長を指名し、全員異議なくこれを承認した。

(4) 議事録署名人の選出

議長は議事に先立ち、議事録署名人2名の選出について諮ったところ、「議長一任」の発言があり、議長は尾上会員と東会員の両氏を議事録署名人として指名した。

(5) 総会成立確認

浜口常務理事より第16回通常総会開催日の出席者17名、委任状による出席者数67名、計84名で、正会員数133名の過半数67名を超えており、定款27条により本総会は成立しているとの報告が行われた。

(6) 審議事項

- | | |
|-------|------------------------------|
| 第1号議案 | 2018（平成30）年度事業報告について |
| 第2号議案 | 2018（平成30）年度会計収支決算及び監査報告について |
| 第3号議案 | 2019（平成31/令和元）年度事業計画について |
| 第4号議案 | 2019（平成31/令和元）年度会計収支予算について |
| 第5号議案 | 役員の選任について |

(7) 議事の概要および議決の結果

(7) — 1 第1号議案および第2号議案について、配布資料をもとに浜口常務理事より説明が行われた。

- ・ 第1号議案 2018（平成30）年度事業報告について
 - ①第26回知的財産翻訳検定＜第14回和文英訳＞について
 - ②第27回知的財産翻訳検定＜第13回英文和訳＞＜第2回中文和訳＞＜第2回独文和訳＞について
 - ③NIPITA特許機械翻訳研究会の活動について
本研究会の活動を通して各方面からご注目いただけるようになったことはNIPITAのプレゼンスを上げることにつながっているとの説明があった。
 - ④NIPITA理事と試験委員との意見交換会開催について
検定試験における機械翻訳との向き合い方等について議論を行ったとの報告があった。
 - ⑤セミナー開催状況について
 - ⑥過去問題集の販売数について
 - ⑦会員現況について

- ・ 第2号議案 2018（平成30）年度会計収支決算及び監査報告について
平成30年度（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）の会計決算について浜口常務理事より活動計算書および貸借対照表等をもとに説明が行われた。
引き続き、出席監事を代表して平沼監事による監査報告が行われた。

○採択

第1号議案および第2号議案について議長から質問・意見を求め、会員より中文和訳試験、独文和訳試験の言語方向についての質疑があり、浜口常務理事より当面は和訳試験で様子を見て、和文中訳や和文独訳の需要があれば検討していく旨の回答を行った。その後採択を行い全員一致の賛成で承認された。

(7) - 2 次いで、第3号議案および第4号議案について、配布資料をもとに浜口常務理事より説明が行われた。

・ 第3号議案 2019（平成31/令和元）年度事業計画について

① 5月に実施された第28回知的財産翻訳検定試験について

受験者数が大幅に増加した旨の報告があった。その要因として一般社団法人日本翻訳連盟（JTF）との共同運営開始、機械翻訳の台頭による翻訳者の不安が作用しているのではないかと分析している。今後もこの受験者数のレベルを維持していきたいため各理事、各会員のご協力をお願いした。現在7月26日の合格発表に向けて準備を進めている旨の説明がなされた。

② 第29回知的財産翻訳検定試験＜第14回英文和訳＞＜第3回中文和訳＞
＜第3回独文和訳＞ 2019年秋（日）実施予定について

③ 一般社団法人日本翻訳連盟と特定非営利活動法人日本知的財産翻訳協会との
翻訳検定試験共同運営および「一般財団法人 日本要員認証協会 翻訳者評価
登録センター」による「NIPTA/JTF知的財産翻訳検定試験」の審査につ
いて

④ 知的財産翻訳の普及事業について

(1)～(7)の中でも特に本年度の取組みとして(6) NIPTA特許機械翻訳研究会において、2019年度JTF翻訳祭での発表に加えて、特許庁や一般財団法人日本特許情報機構（JAPIO）、アジア太平洋機械翻訳協会（AMT）より情報提供・意見交換の要請があり、更に活動の幅を広げていきたい旨の説明があった。(7) 知的財産翻訳検定試験1級合格者との交流会について、当協会へのご意見を伺うと共に当協会の活動を横に広げることを目的として本日の総会後に開催する旨の説明があった。

⑤ 会勢拡大の取り組みについて

・ 第4号議案 2019（平成31/令和元）年度会計収支予算について

浜口常務理事より、配布資料を元に2019年度の予算案の報告が行われた。

○採択

第3号議案および第4号議案について議長から質問・意見を求めた。その後採択を行い、全員一致の賛成で承認された。

(7) - 3 次いで、2019年度役員の選任について、配布資料をもとに浜口常務理事より説明が行われた。

・ 第5号議案 役員選任について

浜口常務理事より、現役員（理事及び監事）については令和元年6月30日付けを

もって任期満了につき、全員改選し、その任期を令和3年6月30日とするとの説明がなされた。全員役員就任を承諾した。

(以下、敬称略、50音順)

現在数 理事17名
出席者数 16名
出席者名 理事 安藤惣吉
 理事 石井 正
 理事 稲葉良幸
 理事 奥山尚一
 理事 尾上道雄
 理事 恩田博宣
 理事 加藤勇樹
 理事 北澤三郎
 理事 柴田富士子
 理事 高見和明
 理事 田端泰廣
 理事 浜口宗武
 理事 東 郁男
 理事 堀部茂遠
 理事 宮本伸也
 理事 矢間伸次
 理事 湯浅豊裕

なお、新理事に就任された宮本伸也氏よりご挨拶をお願いした。

○採択

第5号議案について議長から質問・意見を求め、その後採択を行い全員一致で承認された。

6. 閉会

以上をもって通常総会の議事を終了したので、議長は議事進行協力への謝意表明とともに閉会を宣言した。

以上、本議事録が正確であることを証するため、議長および議事録署名人は次のとおり記名押印する。

2019年 月 日
特定非営利活動法人（NPO）日本知的財産翻訳協会

議長 奥山 尚一 印

議事録署名人 尾上 道雄 印

議事録署名人 東 郁男 印